

名称	アバニアクト ブルートゥースプレイヤー	
品番	ABP-R03-MS	
システム構成	本体:ABP-R03-M(制御ユニット内蔵BluetoothPlayer,スピーカーL側)×1個 専用スピーカー:ABP-R03-S(L/R共通)×1個 専用トランスミッター ×1台、専用リモコン ×1台	
取得済認証等	VCCI ClassB、TELEC工事設計認証	
スピーカー仕様	型式	密閉式、インシーリングタイプ
	構成	1ウェイ方式、 φ70mmフルレンジHiFiスピーカー内蔵 専用スピーカーボックス (低音バスレフ構造+音漏れ低減構造)
オーディオ性能 (本体のみ)	定格入力	10W
	インピーダンス	4Ω
Bluetooth性能 (本体のみ)	最大オーディオ出力	5W+5W(JEITA 1kHz、3%、4Ω)
	再生周波数帯域	30Hz~20kHz
	出力音圧レベル	86 dB +/-3dB
	オーディオS/N	オーディオでコード信号出力部:90dB スピーカー出力部:65dB
	LRチャンネルセパレーション	35dB(スピーカー出力部)
	規格	Bluetooth Ver5.0
付属品	伝送距離	Class 2 見通し最大約10m(理論値) ※1
	キャリア周波数	2.402~2.480GHz
	周波数拡散方式	FHSS(周波数ホッピング方式)
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP
	対応コーデック	SBC、AAC、aptX、aptX HD、aptX LL
	コンテンツ保護	SCMS-T対応
	ペアリング	最大4台、トランスミッター1台
	登録機器台数	

動作特徴	リモコン操作	電源:ON/OFF 音量:Up/Down ※2 再生方式:ステレオ/ダイオティック(モノラル) 設定:ペアリング、端末呼び出し
	省電力機能	オートパワーオフ(スマホモードのみ) :待機状態が10分続くと自動的に電源をOFF 15W(スタンバイモード時:0.5W以下)
電源 (本体のみ)	定格入力電圧	AC100V 50Hz/60Hz
	最大消費電力	15W(スタンバイモード時:0.5W以下)
環境条件 (本体、専用スピーカー共通)	動作時	温度:5~45℃ 相対湿度:80%RH以下(ただし結露なきこと)
	梱包保管時	温度:0~50℃ 相対湿度:80%RH以下(ただし結露なきこと)
外形	寸法	筐体(本体、専用スピーカー共通):φ165mm×H98mm 専用リモコン:H118mm×W44mm×D19.5mm 専用リモコンホルダ:H102mm×W51.8mm×D22.4mm 専用トランスミッター:H36mm×W60mm×D89.9mm
	質量	本体:718g 専用スピーカー:578g 専用トランスミッター:73g 専用リモコン:48g(電池含まず) 専用リモコンホルダ:27g
接続推奨ケーブル	電源(本体のみ)	VVF φ1.6mm、Cu単線2芯
付属品	スピーカーコード	VFF(SP) 0.5sq ※最大線長25m以内(25m使用時、出力減衰15%)
	電源(本体のみ)	VVF φ1.6mm、Cu単線2芯

名称	アバニアクト ブルートゥーススピーカー専用リモコン	
品番	ABP-R03-C	
各部ボタン名称	電源ボタン×1 音量ボタン×2 +ボタン、-ボタン 入力切替ボタン×1 再生方式ボタン×1 端末切替ボタン×4 端末切替1、端末切替2、端末切替3、端末切替4 ペアリングボタン×4 ペアリング1、ペアリング2、ペアリング3、ペアリング4	

電気性能	電源	DC3V(単4アルカリ電池2本)
	通信性能	通信方式 赤外線通信 赤外線通信距離 約8m ※3 操作範囲(赤外線) リモコン基準水平偏角(左右)約22° リモコン基準垂直偏角(上下)約22°
外形	寸法	H118mm×W44mm×D19.5mm
	質量	48g(電池挿入時:71g)

名称	アバニアクト ブルートゥーストランスミッター	
品番	ABP-R03-T	
システム構成	制御ユニット内蔵Bluetooth Transmitter×1個	
取得済認証等	VCCI ClassB、TELEC工事設計認証	
Bluetooth性能	規格	Bluetooth Ver5.0
	伝送距離	Class 2 見通し最大約10m(理論値) ※1
	キャリア周波数	2.402~2.480GHz
	周波数拡散方式	FHSS(周波数ホッピング方式)
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP
	対応コーデック	SBC、AAC、aptX、aptX HD、aptX LL
動作特徴	コンテンツ保護	SCMS-T非対応
	トランスミッター操作	電源:ON/OFF 入力ケーブル切り替え: 光デジタル(光デジタル音声端子) ⇄ AV(RCA端子) 接続設定:ペアリング 音量:Up/Down

電源	電源	USB給電
	定格入力電圧	DC 5V
環境条件	最大消費電流	0.5A(スタンバイモード時0.1A以下)
	動作時	温度:5~45℃ 相対湿度:80%RH以下(ただし結露なきこと)
外形	梱包保管時	温度:0~50℃ 相対湿度:80%RH以下(ただし結露なきこと)
	寸法	H36mm×W60mm×D89.9mm
入力端子	質量	73g
	MicroUSB端子	×1
	RCA端子(L×R)	×各1
	光デジタル音声端子(角型)	×1

●上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※1 ご使用の環境によっては、通信距離が短くなる恐れがあります。

※3 ご使用の環境によっては、通信距離が短くなる恐れがあります。

また機器によっては、誤動作や接続ができない場合があります。

また機器によっては、誤動作や接続ができない場合があります。

※2 ボリュームコントロールは接続された機器側でも操作が可能です。



因幡電機産業株式会社
産機カンパニー ハウジング統括部
0120-390-833

※本書の記載内容について、ご不明な点は、下記URLのお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.inaba.co.jp/abaniact/abp/>

ABP-取MS-23-0

安全上のご注意

- ご使用のまえにこの「取扱マニュアル」をよくお読みのうえ、本製品を正しくお使いください。
- 本書は大切に保管してください。

この取扱マニュアル及び製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負う可能性または物的損害の発生の可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例

🚫 禁止(してはいけないこと)を示しています。

🔒 強制(必ず実行すること)を示しています。



⚠ 警告

使用環境

- 🚫 ●本製品に水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 水のかかる場所や直接湯気がかかる場所に設置しないでください。漏電によって感電や発火の原因になります。

使用方法

- 🚫 ●本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込まないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 🚫 ●本製品を分解したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

使用方法

- 🔒 ●Bluetooth機器を本製品に接続する場合は、それぞれの機器の取扱マニュアルをよく読み、説明に従って接続してください。使用環境、機器によっては接続できない場合があります。
- 🚫 ●長時間音が歪むような大音量で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電池

- 🚫 ●指定以外の電池は使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 🔒 ●電池を本製品に挿入する場合、極性表示(プラス(+))マイナス(-)の向き)に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 🔒 ●幼児の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
- 🔒 ●長い間(一か月以上)使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。

おこたわり

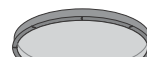
- 本製品は日本国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正・変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

※AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
※iPhone、iPad、iPod touchはApple Inc.の登録商標です。
※Bluetoothは、米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
※Abaniactは、因幡電機産業株式会社の登録商標です。

はじめに

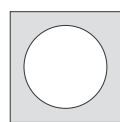
付属品を確認してください。

・グリル×2



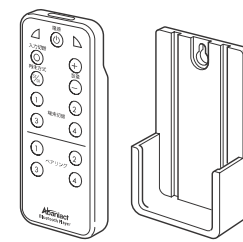
※あらかじめ本体に取り付けられています。

・テンプレート×1



※施工後は処分されている場合があります。

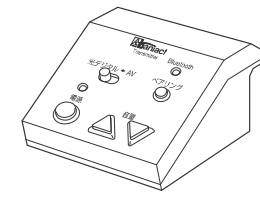
- ・専用リモコン(単4アルカリ電池×2個付き)×1
※マニュアル類の袋に同封
- ・専用リモコンホルダ×1
- ・専用リモコンホルダ取付用ネジ×1
- ・専用トランスミッター×1
- ・MicroUSBケーブル×1
- ・施工マニュアル×1
- ・取扱マニュアル(本書)×1



専用リモコン/専用リモコンホルダ

注意

付属の電池は動作確認用のため寿命が短い可能性があります。



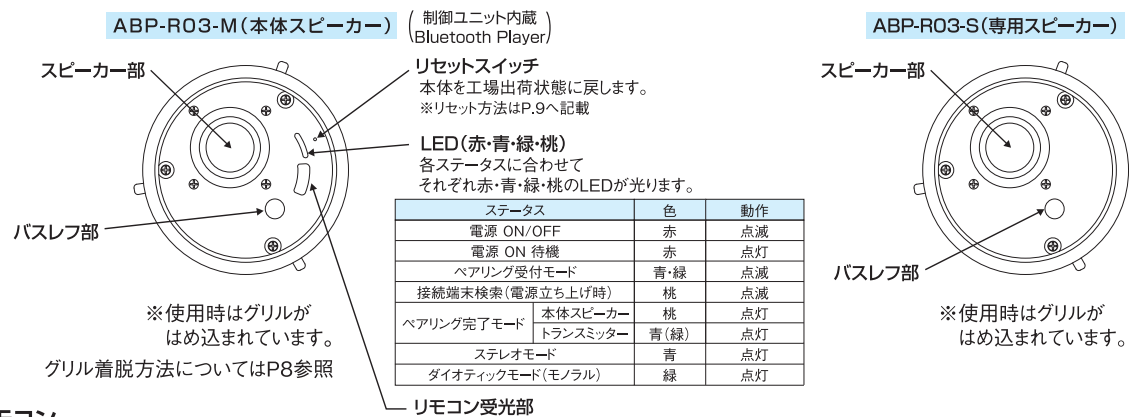
専用トランスミッター

注意

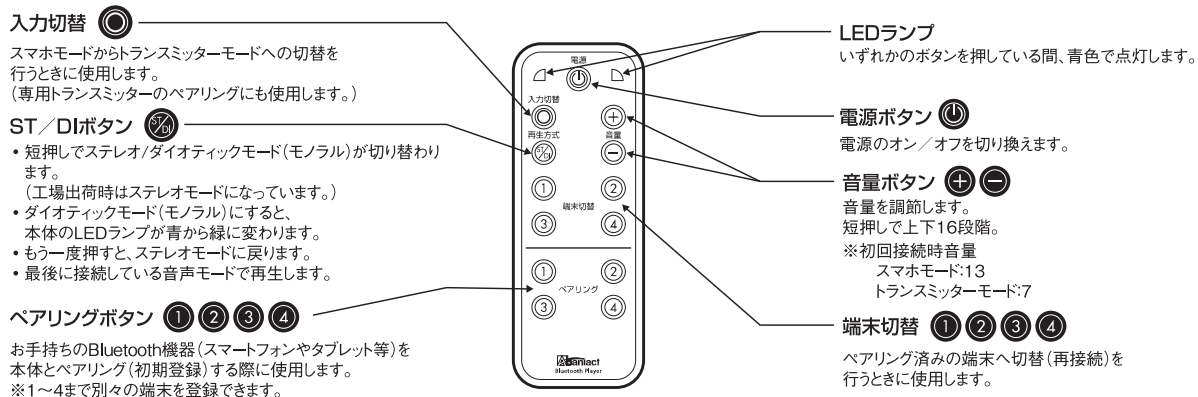
電源アダプター、光デジタルケーブル(角型)、RCA音声ケーブルは付属していません。別途ご用意ください。

各部のなまえ

スピーカー



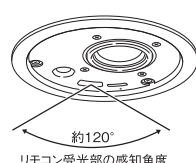
リモコン



リモコンの操作範囲

本製品をリモコンで操作するときは、図の範囲内でリモコンを前面のリモコン受光部に向けてください。

- リモコン受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線を出す機器の近くで本製品を使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤作動することがあります。
- 赤外線によってリモートコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤作動させることがあります。
- 直射日光や蛍光灯の強い光がリモコン受光部に直接当たると、リモコン操作できないことがあります。



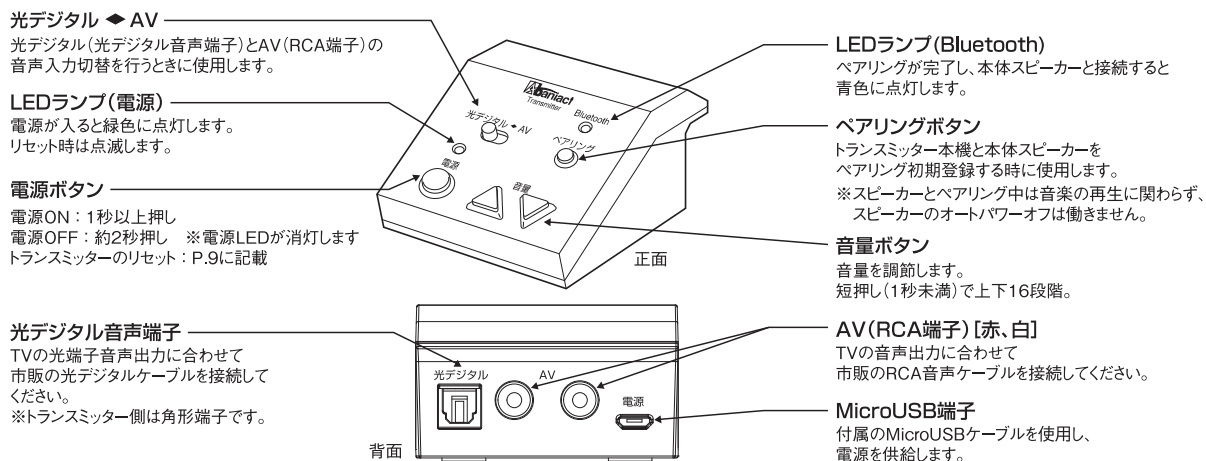
リモコンのボタン押下時間の定義

リモコンボタン操作については、押下時間に対して以下の動作定義がありますので、ご注意ください。

感触	短押し	中押し	長押し
時間	0.3~1.0秒	1.0~2.5秒	3.0秒~
音	ビポ	ビポポポ	ビポハポ
対象ボタン	入力切替 再生方式※ 音量※ 端末切替	電源	入力切替 ペアリング

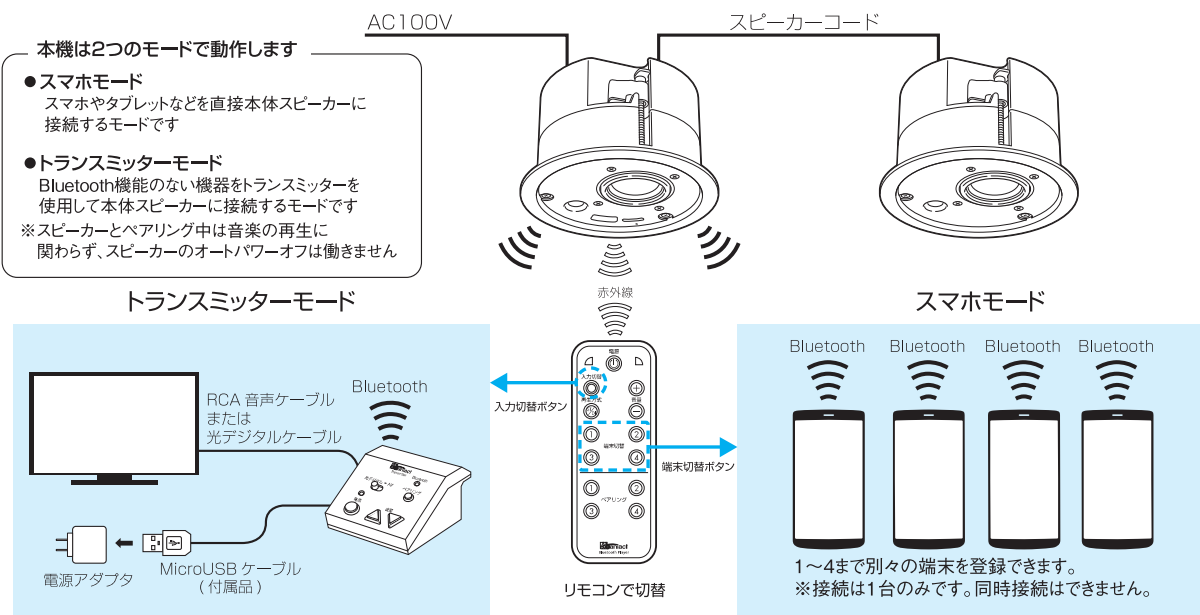
※「再生方式」・「音量」ボタンに関しては、ボタンを押しても音はなりません。

トランスミッター



ご使用前の準備

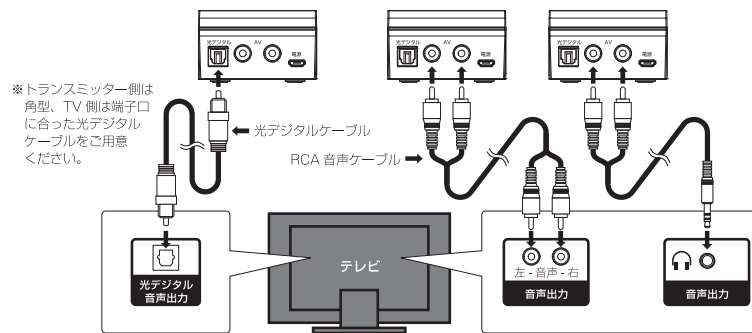
システム構成図



トランスミッターの設置方法

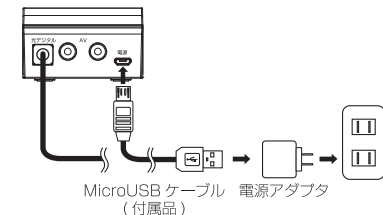
1. 光デジタルケーブルまたは RCA 音声ケーブルでトランスミッターとテレビをつなぐ

- 注意
- 光デジタルケーブル、RCA音声ケーブルは付属しておりません。別途ご用意ください。
 - ケーブルは確実に接続してください。



2. トランスミッターに MicroUSB ケーブルを接続し電源コンセントに接続する

- 注意
- 電源アダプタは付属しておりません。別途ご用意ください

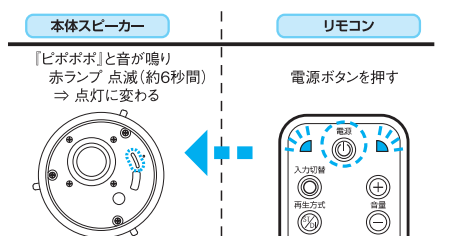


3. トランスミッターの電源を入れる。
トランスミッター本体の電源を約1秒押下してください
(LEDランプが緑色に点灯します)

本体スピーカーの電源を入/切する

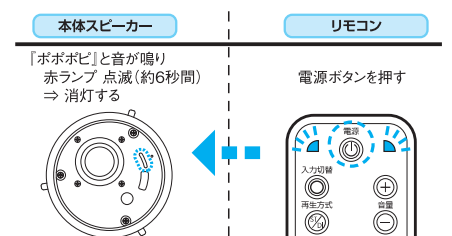
電源を入れる

- リモコンを本体スピーカーのリモコン受光部に向け、電源ボタン を押します。(約1秒)
- 本体スピーカーのLEDが赤色で点滅した後(約6秒)、赤色常時点灯に変化したら電源ONとなります。



電源を切る

- 電源が入っている状態でリモコンを本体スピーカーのリモコン受光部に向け、電源ボタン を押します。(約1秒)
- 本体スピーカーのLEDが赤色で点滅した後(約6秒)、完全に消灯した状態で電源OFFとなります。



※電源を入/切の際に本体スピーカーのLEDランプが点滅している間はリモコンでの操作を受け付けられない状態になっています。

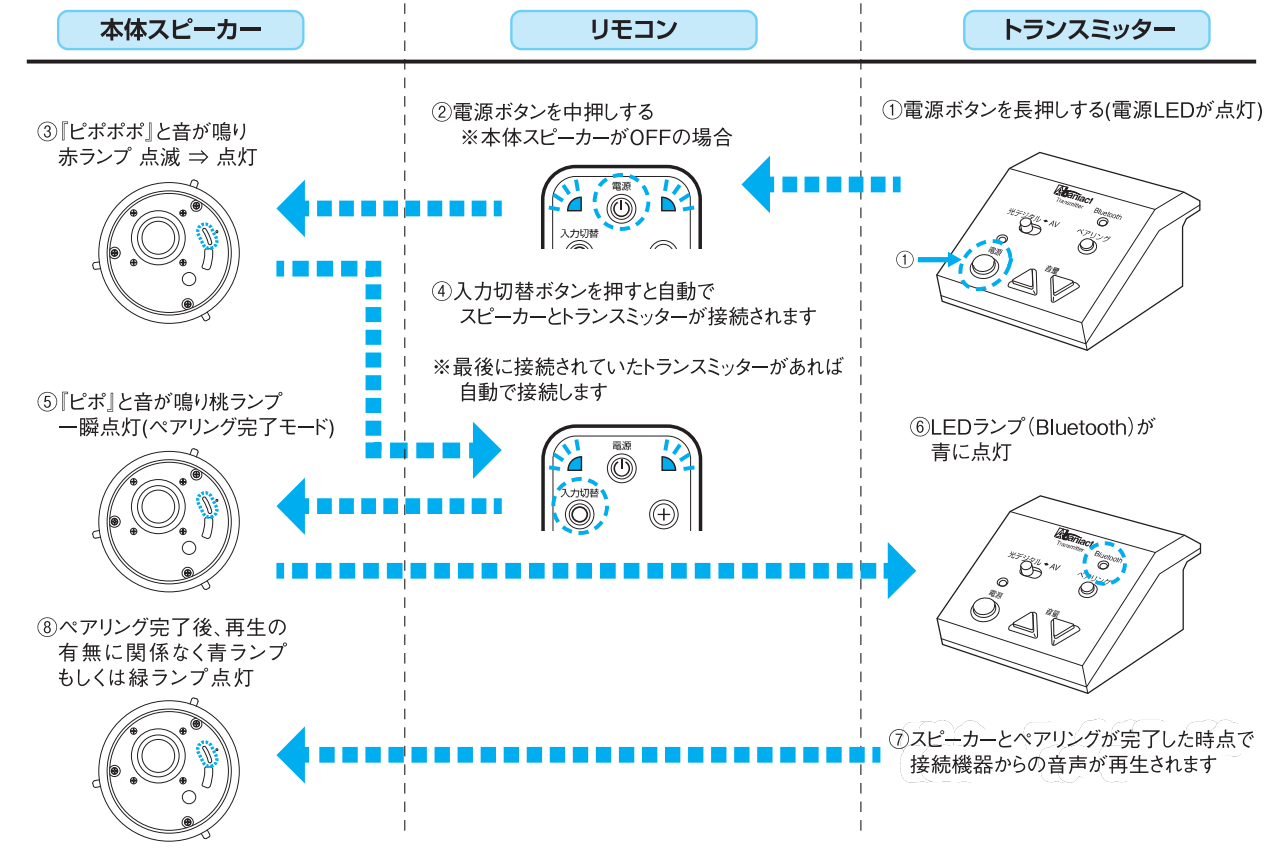
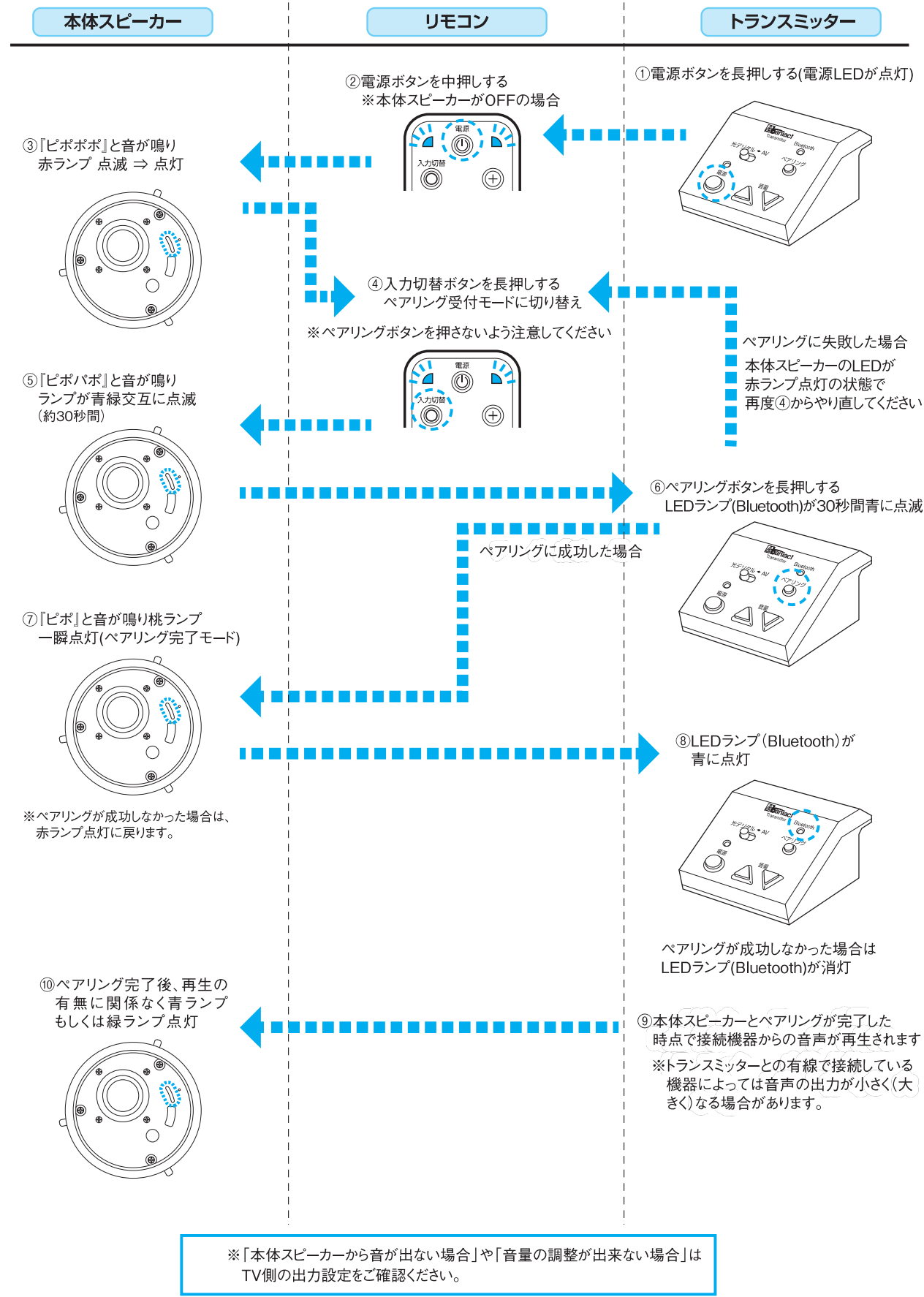
本体スピーカー	リモコン	iOS	Android
	②電源ボタンを中押しする	①Bluetooth ON作業 1)『設定』から『Bluetooth』を選択	①Bluetooth ON作業 1)『設定』から『Bluetooth』を選択
③『ピポポポ』と音が鳴り 赤ランプ点滅⇒点灯		2)『Bluetooth』を「ON」	2)『Bluetooth』を「ON」
		④『デバイス』の検索状態にする	④『デバイス』の検索状態にする
⑤ペアリングしたい番号を長押しする ペアリング受付モードに切り替え		⑤ペアリングしたい番号を長押しする ペアリング受付モードに切り替え	⑤ペアリングしたい番号を長押しする ペアリング受付モードに切り替え
本体スピーカーのLEDが 赤ランプ点灯の状態 再度⑤からやり直してください			
⑥『ピポポポ』と音が鳴り ランプが青緑交互に点滅 (約30秒間)		⑦デバイスに表示された『ABP-R03-V02』を選択	⑦デバイスに表示された『ABP-R03-V02』を選択
		ペアリングに失敗した場合	ペアリングに成功した場合
⑧『ピポ』と音が鳴り桃ランプ 点灯(ペアリング完了モード)		⑨『接続済み』になったら設定完了	⑨『接続済み』になったら設定完了
※ペアリングが成功しなかった場合は、 赤ランプ点灯に戻ります。		⑩アプリから好きな音楽等を再生しお楽しみください	⑩アプリから好きな音楽等を再生しお楽しみください
⑪再生中は青ランプもしくは緑 ランプ点灯			

※画面は一例です。お使いのキャリア、機種、OSのバージョンなどにより画面の内容が異なります。詳しくは各社スマートフォン、端末機器の説明書をご参照ください。

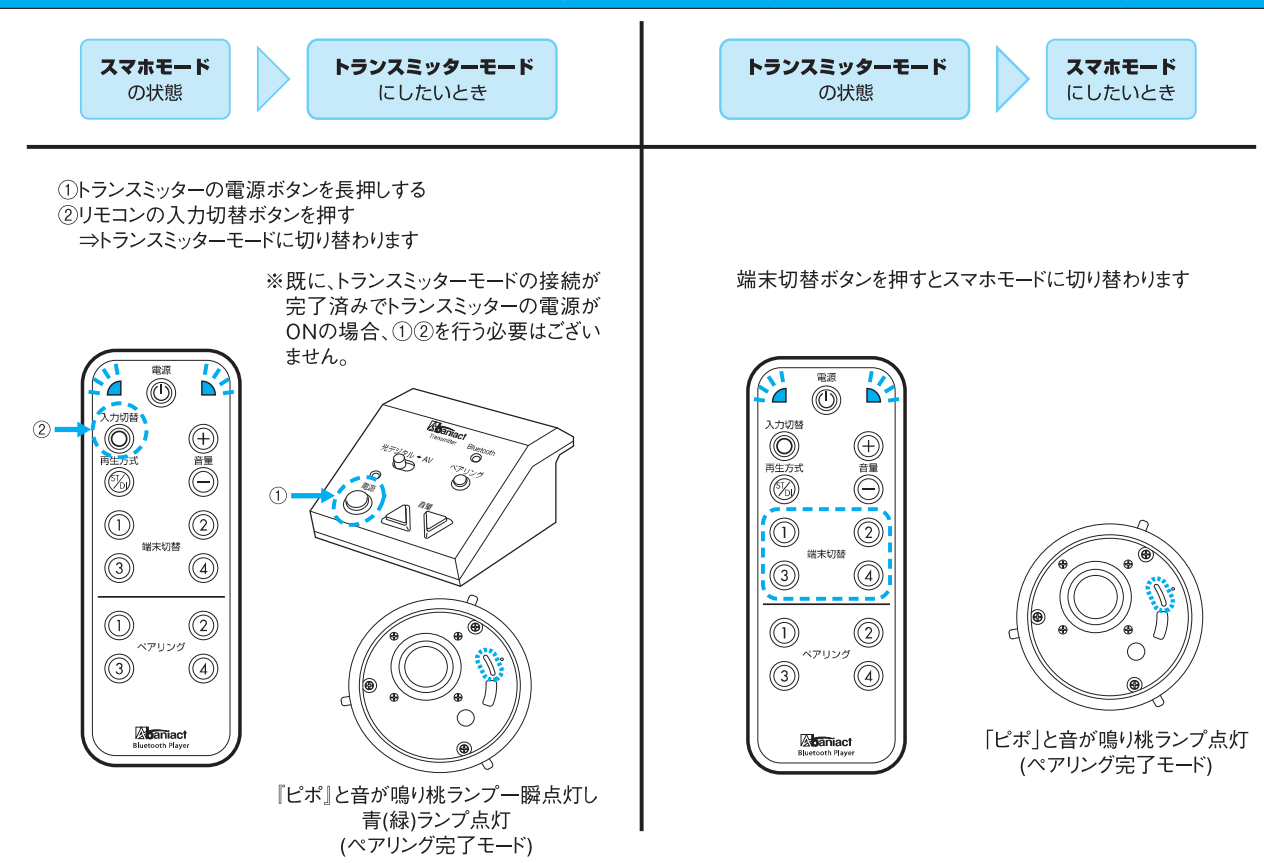
本体スピーカー	リモコン	iOS	Android
③『ピポポポ』と音が鳴り 赤ランプ点滅⇒桃ランプ点滅※1 ※1:最後に接続していた端末を探索中の場合。 探索し探知すると自動接続します (手順④⑤をスキップし、手順⑥へ)	②電源ボタンを中押しする	①Bluetooth ON作業 1)『設定』から『Bluetooth』を選択	①Bluetooth ON作業 1)『設定』から『Bluetooth』を選択
		2)『Bluetooth』を「ON」	2)『Bluetooth』を「ON」
④赤ランプ点灯(電源ON 待機)	⑤-1 リモコンを用いて接続する場合 接続した端末番号を短押しする	⑤-2 お使いの端末を用いて接続する場合 1)『設定』から『Bluetooth』を選択し、 『ABP-R03-V02』を選択	⑤-2 お使いの端末を用いて接続する場合 1)『設定』から『Bluetooth』を選択し、 『ABP-R03-V02』を選択
		2)『接続済み/有効』となったら設定完了	2)『接続済み/有効』となったら設定完了
⑥『ピポ』と音が鳴り桃ランプ点灯 (ペアリング完了モード)※2 ※2:アプリから好きな音楽等を再生 しお楽しみいただけます。 音楽等を再生中は青ランプ もしくは緑ランプ点灯		※別の登録済端末に切り替える時は、リモコンの端末切替ボタンを 押して接続してください。	※別の登録済端末に切り替える時は、リモコンの端末切替ボタンを 押して接続してください。

iOS	Android
①『ABP-R03-V02』の解除 1)『設定』から『Bluetooth』を選択	①『ABP-R03-V02』の解除 1)『設定』から『Bluetooth』を選択
2)『Bluetooth』を「ON」	2)『Bluetooth』を「ON」
3)『デバイス』に登録されている 『ABP-R03-V02』の①を選択	3)『デバイス』に登録されている 『ABP-R03-V02』の①を選択
4)『このデバイスの登録を解除』 を選択	4)『ペアリングの解除』を選択し、 デバイスの登録解除完了
5)『デバイスの登録を解除』を 選択し、デバイスの登録解除 完了	4)『ペアリングの解除』を選択し、 デバイスの登録解除完了
6)再度、初期登録の手順にて 登録してください。	②再度、初期登録の手順にて 登録してください。

※画面は一例です。お使いのキャリア、機種、OSのバージョンなどにより画面の内容が異なります。詳しくは各社スマートフォン、端末機器の説明書をご参照ください。



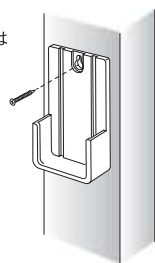
接続切替方法 本体スピーカーの電源がON状態、トランスミッターの電源がOFF状態



専用リモコンホルダ

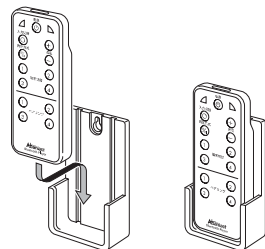
リモコンホルダの取付け方法

- リモコンの紛失防止のため、リモコンホルダが同梱されています。1点のネジ穴を利用してください。
- 壁面に付属のネジ(1本)で、しっかりと取り付けてご使用ください。
- 付属ネジが壁面の材質や厚みに適合しない場合はお客様にてご用意ください。



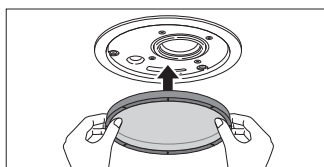
リモコンの格納方法

- リモコンをスタンドの凹部に上からはめ込むことで格納します。

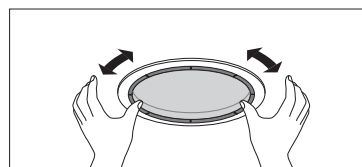


スピーカーグリルの着脱方法

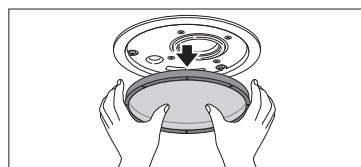
本製品は、スピーカー内側の磁石によって、グリルを固定する方式です。



スピーカーにグリルをはめ込む。



取り付け時：左右に回してグリルが止まる位置をさがす。
取り外し時：左右に回してグリルが外れる位置をさがす。

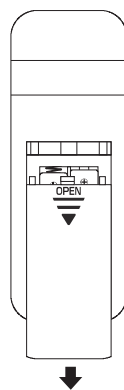


取り外す際は、自然に落ちるので、手でしっかり受ける。

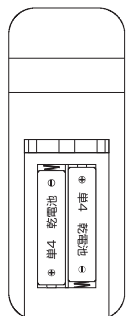
△注意 ・グリルの落下にご注意ください。

電池交換方法

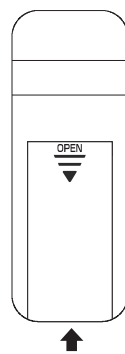
- 専用リモコンのLEDが点灯しない、あるいは、光量が少なくなったら電池を交換してください。



蓋をスライドし外します。



単4アルカリ乾電池を2本ご用意ください。
電池を極性+に注意して正しく入れてください。
※交換の際は、必ず2本とも新しいものに交換してください。



蓋をスライドし取り付けてください。

音量調節方法

本体スピーカー側の音量調節

- 本体音量の調節は、リモコンのボリュームボタン(⊕(音量大)と⊖(音量小))を使って行います。
- 音量はボリュームボタン押下で上下16段階の調節が可能です。
- 最大もしくは最小音量になると「ブブ」と音が鳴ってお知らせします。
- 本体音量は、Bluetooth端末毎に初回接続時音量13で再生します。
スマホモード時初回接続時音量13
トランスミッターモード時初回接続時音量7

Bluetooth端末側の音量調節

- スマートフォン、iPod等、端末画面上でボリュームスライダーがある場合、端末側でも音量調節可能です。この場合、本体音量とは別に調節がはたります。
- 一部音量調整ができない端末があります。

音のエチケット

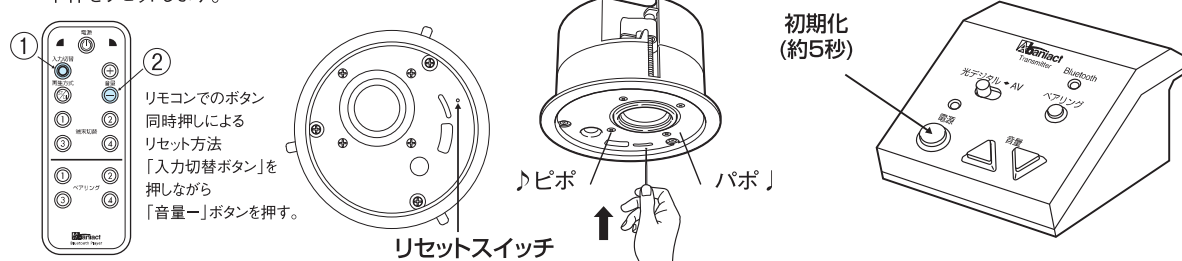
- 音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。

リセット(初期化)方法

ABP-R03-M(本体スピーカー)

本体スピーカーをリセットする場合、下記どちらかの方法でリセットを行ってください。
※リセットに成功した場合、本体スピーカーから「ピポパポ」と音が鳴り
本体データは初期化され、ペアリングデータが消去されます。
※主電源を落としても(プレーカーを落とす等)、ペアリングデータは消去されません。

- 本体のリセットスイッチによるリセット方法
細い棒でリセットスイッチを1回押すことで、本体をリセットします。
※直径1mm未満の細い棒をご用意ください。
- リモコンでのボタン同時押しによるリセット方法
①「入力切替ボタン」を押しながら②「音量-ボタン」を押すことで、本体をリセットします。



トランスミッター

- 電源ボタンを押し続ける(約5秒)ことで本体を初期化します。
※初期化した場合、トランスミッターのペアリングデータが消去されます。
※主電源を落としても(プレーカーを落とす等)、ペアリングデータは消去されません。
※途中電源LED(緑)が消灯しますが、点滅が開始されるまで離さずに押し続けてください。

ご利用に際しての注意事項

ご利用に関して

- 再生する音楽、動画の音量によっては、音割れや雑音が発生することがあります。その場合、再生機器の設定を再調整してください。
- テレビ等で音量調整されている場合、低音域や高音域が強すぎると音がひずむことがあります。その場合、再生機器の設定を再調整してください。
- 専用トランスミッターやワイヤレス送信機は、手などで覆うと、通信が遮断されて一時的に音が途切れる場合があります。
- 無線電波の到達距離は障害物のない見通し空間で約10mとなります。障害物や設置環境によっては電波到達距離が短くなる場合があります。

TV音量の再生について

- 本体スピーカーとTV等の再生機器との接続完了後に大音量で出力される場合があります。あらかじめ、TV等の再生機器側の音量を下げて接続してください。
- 再生中の音声と映像がずれるような場合は、本体スピーカーやトランスミッターをリセットをしたり、ペアリングをやり直す等を試してください。

障害物や周辺機器のノイズの影響を受け正しく動作しない事があります(設置環境にご注意ください)

- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth機器や照明器具の近くで
 - 1) 携帯電話やPHS電話、スマートフォン・タブレットをご使用のとき
 - 2) 直流電圧で駆動するベルやモーターをご使用のとき
 - 3) 電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器、無線LAN対応機器、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器をご使用のとき
 - 4) マイクロ波治療器をご使用のとき
- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth機器並びにトランスミッターと本体スピーカーの間を仕切りなどで遮っているとき
- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth機器並びにトランスミッターと本体スピーカーの周りを家具や金属製のキャビネットなどで囲んでいるとき
- テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域、または近くに各種無線局のある場所でご使用のとき

2.4GHz帯無線使用機器の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の放射を停止した上で、弊社お問い合わせ窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えばパーティションの設置など)についてご相談してください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りごとが起きた時は、弊社お問い合わせ窓口へご連絡ください。

2.4 FH 1

故障かな?と思ったら

音が鳴らない、ペアリングできないなど、故障かな?と思ったら各症状と対処方法をチェックしてみてください。

本体、専用スピーカー編

症 状	考えられること	対処方法
楽曲音が鳴らない	本体スピーカーの音量がゼロになっていませんか?	リモコンの音量ボタンを押して音量を上げてください。
	デバイスの音量がゼロまたは小さくなっていませんか?	デバイスの音量調整を行ってください。
	ペアリングはできていますか?	ペアリングの方法は取扱マニュアル(本書)P4を確認してください。
音飛びがする	Bluetooth通信距離が遠くありませんか?	本体に近いエリアで操作してください。
	障害物はありますか?	ご利用端末と本体の間に障害物が無いことを確認してください。
	スマートフォンやタブレット等をご利用の場合、不要なアプリがいくつも立ち上がっていませんか?	端末内で立ち上がっている不要なアプリをシャットダウンしてください。また、端末を再起動してください。
	同帯域の電波(2.4GHz)を発する機器を使用していますか?	同帯域電波は極力避けてご利用ください。例:電子レンジ、Wi-Fi関連製品などは干渉障害を起こす可能性があります。
ペアリングができない	ご利用端末のBluetooth機能がOFFになっていませんか?	Bluetooth機能がONであることを確認してください。
	スマートフォンやタブレット等をご利用の場合、不要なアプリがいくつも立ち上がっていませんか?	端末内で立ち上がっている不要なアプリをシャットダウンしてください。また、端末を再起動してください。
	ペアリング操作に間違いはないでしょうか?	ペアリングの方法は取扱マニュアル(本書)P4を確認してください。
	既にペアリングをされていますか?	テレビ、スマホ等のBluetoothメニューから本機登録情報をいったん消去し、登録をやり直してください。
接続(再接続ができない)	接続しようとしている端末はペアリング済みでしょうか?	ペアリングの方法は取扱マニュアル(本書)P4を確認してください。
	接続(再接続)操作に間違いはないでしょうか?	接続方法は取扱マニュアル(本書)P5を確認してください。
本体スピーカーのLEDの点灯状態がおかしい	リモコンのボタンを連打して連続操作をしていませんか?	少し時間を置いて操作してください。本体の制御上、多少のタイムラグは発生します。
本体スピーカーの電源が入らない	電源は供給されていますか?	プレーカーが落ちていないか確認してください。
	リモコンからの信号が本体スピーカーに届いていますか?	本体に近いエリアで操作してください。ご利用端末と本体の間に障害物が無いことを確認してください。
電源OFFになる	接続デバイスの再生が停止していませんか?	ペアリング接続されていても再生されていなければ、10分後に電源OFFになります。接続デバイスの再生が10分止まらないようにしてください。
それでも動かない場合	本体スピーカーのリセットを実施しリモコンで再度電源を入れてください。また、ご利用端末も合わせて再起動してください。	

リモコン編

症 状	考えられること	対処方法
リモコンのLEDが点灯しない	電池切れ、電池の向きに間違いはありませんか?	電池交換、電池の向きを確認してください。
リモコンのLEDは点滅しているが、本体スピーカーが動かない	リモコンの信号が本体に届いていますか?	本体に近いエリアで操作してください。端末と本体の間に障害物が無いことを確認してください。

トランスミッター編

症 状	考えられること	対処方法
トランスミッターのペアリング(初期登録)ができない	ペアリング操作に間違いはないでしょうか?	ペアリングの方法は取扱マニュアル(本書)P6を確認してください。
	本体スピーカーのペアリング設定有効時間をオーバーしていませんか?	トランスミッターの設定有効時間は30秒です。30秒以内に初期登録してください。
	周りにBluetooth搭載機器はありませんか?	自動接続機能を持ったBluetooth搭載機器のコンセントを抜いてください。
	接続(再接続)操作に間違いはないでしょうか?	テレビ、スマホ等のBluetoothメニューから本機登録情報をいったん消去し、登録をやり直してください。
トランスミッターのペアリング(再接続)ができない	トランスミッターの電源は入っていますか?	トランスミッターの電源ボタンを押して電源をONにしてください。
	ペアリング状態が解除されていませんか?	トランスミッターの再接続はリモコンの入力切替ボタンで自動接続されます。
	本体スピーカーはトランスミッターモードになっていますか?	リモコンの入力切替ボタンを押してトランスミッターモードに切り替えてください。
	トランスミッターと本体スピーカーはペアリング(初期設定)していますか?	ペアリングの初期設定を実施してください。
	「入力切替ボタン」での登録が基本ですが、誤って「ペアリングボタン」で登録していませんか?	トランスミッターを初期化(リセット)し、ペアリングの初期登録を実施してください。
本体スピーカーだけ初期化していませんか?	トランスミッターも初期化し、両機器を初期化してから初期登録を再度行ってください。	
本体スピーカー(接続機器)の音が鳴らない	本体スピーカーの音量が最小もしくはゼロになっていませんか?	リモコンまたはトランスミッター、もしくは接続機器側の音量ボタンを押して音量を上げてください。
	トランスミッターと本体スピーカーはペアリング(初期設定)していますか?	ペアリングの初期登録を実施してください。
	本体スピーカーはトランスミッターモードになっていますか?	リモコンの入力切替ボタンを押してトランスミッターモードへ切り替えてください。
	TV側の出力設定に誤りはありますか?	TV側の出力設定をご確認ください。
	トランスミッターとTVはRCA音声ケーブルまたは光デジタルケーブルで接続されていますか?	各種ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	トランスミッターの光デジタル⇄AV切替モードは正しく設定されていますか?	接続されているケーブルと切替モードを確認ください。
音飛びがする	トランスミッターと本体スピーカーの距離が離れていませんか?	本体スピーカーに近い場所へトランスミッターを移動してください。
	トランスミッターと本体スピーカーの間に障害物はありませんか?	本体スピーカーとトランスミッターの間に障害物が無いことを確認してください。
	同帯域の電波(2.4GHz)を発する機器がありますか?	同帯域電波は極力避けてご利用ください。例:電子レンジ、Wi-Fi関連製品などは干渉障害を起こす可能性があります。
トランスミッターの電源が入らない	電源は供給されていますか?	MicroUSBケーブルが正しく接続されているか確認してください。
それでも動かない場合	トランスミッターの電源ボタンを長押しし初期化(リセット)してください。	

故障かな?と思ったら

※ペアリングデータは、故障時や修理時に消去される可能性があり、初期化(リセット)時は必ず消去されます。

※本製品以外の原因も考えられます。ご利用の他の機器及び電気機器も合わせてお調べください。

また、他のBluetooth機器をお持ちの際は、一度 その機器でも同様の現象になることも合わせてご確認ください。

→ 上記に当てはまらない、もしくは上記手順で解消しない場合は、ご購入先のハウスメーカー様、工務店様にお問い合わせください。

製品保証書

製品名/ 型 式	Abaniact Bluetooth Player / ABP-R03-MS		製造 番号	
ご購入日	年	月	日	保証 期間
				ご購入日より 1年間
お 客 様	フリガナ お名前	様		
	ご住所 〒 -			
	電話番号()	-		
販売店/ 工務店/ 電気施工店	店名・住所 〒 -			
	電話番号()	-		

【保証規定】※必ずお読み下さい。

第1条(保証内容)

当社は、お客様が取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に本製品が故障した場合には、本規定に基づき、無償により修理または取り替え(以下、「修理等」といいます)を行います。

第2条(保証手続)

1.保証期間内に本製品が故障して修理等を受ける場合、
①本製品が取付け対象とならないときは、本製品および本書をご提示の上、お買い上げの販売店に依頼してください。
②本製品が取付け対象となるときは、お買い上げの販売店にご依頼の上、修理等に際して本書をご提示ください。
2.持込修理の対象商品を直接当社へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、当社が出張により修理等を行った場合には、出張費用はお客様の負担となります。
3.本製品を取り替えた場合には、回収した本製品の所有権は当社に帰属致します。

第3条(免責)

1.以下の各号のいずれかに該当する場合、当社は本製品に関して保証責任を負いません。この場合、有料対応となります。
①使用上の誤り及び不当な修理又は改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、損害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷
④本製品の設置工事の不良によって生じた故障及び損傷

⑤お客様により本製品の分解・改造・補修・付属品取付け等が行われた場合
⑥本製品の通常の自然消耗・変色等専ら材料の自然特性または経年劣化による場合
⑦本製品に接続された別の機器・部材・ソフトウェア等に起因する場合
⑧本書のご提示がない場合
⑨本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合又は字句を書き換えられた場合
2.当社は、本製品の故障または使用によって生じたお客様の間接損害、データ損失のいずれに關しても、一切の責任を負いません。

第4条(その他)

1.本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
2.本書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
3.ご転居の場合には、事前にお買い上げの販売店または当社までご相談ください。
4.ご贈答品等でお買い上げの販売店で修理等をご依頼にならない場合には、当社までご相談ください。
5.本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて修理等をお約束するものです。従って、本書によって当社及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は当社までお問い合わせください。
6.お客様にご記入頂いた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

[ES03/第3版]

※お客様の個人情報は、本製品に関するご相談および修理等に関する対応に利用致します。